

令和5年第4回明和町議会定例会一般質問事項

1 9番 齋藤 一夫 議員

1. 交通安全について

- (1) 交通安全指導の状況は。
- (2) 各種イベントでの啓発活動の状況は。

2. セキュリティについて

- (1) アクセス権の付与状況は。
- (2) 外部アクセスに対する対策は。
- (3) セキュリティ教育の状況と今後の課題は。

2 11番 奥澤 貞雄 議員

1. 不登校対策について

不登校の原因は色々な要素が指摘されているが純粋に体調を崩していることが原因で登校が困難になっているケースがある。不登校児童・生徒に対する専属の医師を確保する構想は。

- (1) 不登校児童・生徒が増えている原因の分析は、どのように認識されているのか。
- (2) 適応指導教室の利用状況は。
- (3) 魅力あるカリキュラムの構築は。
- (4) 体調不良が原因で不登校になっている児童・生徒への医療的サポート構想は。

2. ひきこもり対策について

不登校の児童・生徒が増加している現状を考察すると、ひきこもりも増加傾向にあると推察される。本格的な対策も必要では。

- (1) ひきこもりの調査は一度もされていないが、現状を調査する必要がでてきているのではないか。町の対応は。
- (2) ひきこもりの状況を把握するため、定期的に調査を行う調査員を設置すべきと思うが、町の考えは。
- (3) ひきこもっている人が社会へ再出発する際のサポート体制の整備は。

3. ふるさと納税について

ふるさと納税の制度が変更された。それにより、今後6次産業化を取り入れ町独自の特色を生かしていく必要があると考える。

- (1) ふるさと納税の制度改正による本町の影響は。
- (2) ふるさと納税返礼品の6次産業化を視野に入れたプロジェクトの立ち上げが必須だが、検討は。

3 8番 本澤 春江 議員

1. 第6次明和町総合計画とまちづくりについて

現在、明和町の発展（開発）は町民誰もが目で見て感じられるものになっている。県外からもたくさんの方が町の視察、研修に来ているようだ。注目され知名度が上がってきた明和町の取り組み等について伺う。

- (1) 町ではどのように工業団地をつくっているのか。
- (2) 現在ある駅周辺開発はどのように取り組んだのか。
- (3) 町として総合計画、総合戦略、立地適正化計画の進行状況は。
- (4) 駅周辺開発の今後の経過と展望はあるか。

- (5) コンビニを設置する考えはあるか。
- (6) 駅前に交番や郵便局を誘致できないか。
- (7) 明和町のキャラクターを生かしたメイちゃんのポストを駅前につくる考えはあるか。
- (8) 町民や町内の各種団体等がPRやイベントで利用できるスペースを設置できないか。

4 5番 藤野 一也 議員

1. 東部工業団地周辺の道路について

東部工業団地の北側造成が完了し、企業誘致が開始されており、南側の造成工事も開始されている。工業団地周辺の大型車両の往来の増加が見込まれる。地域住民の安全安心な生活のため、既存道路を拡張、改修する等対策を講じる必要があると考えるが、町の考えを問う。

- (1) 今後見込まれる交通量の増加数と工業団地へアクセスする交通ルートの見込みは。
- (2) 道路の整備改修計画は。
- (3) 地域住民の安全面の確保は。

2. デジタル化の推進について

自治体DXの推進により、県、太田市、館林市、大泉町等は、自治体ラインによるデジタル化が進んでいる。本町は新型コロナウイルスワクチン接種の予約は、県のラインシステムより可能となった。また11月1日よりコンビニエンスストアで、マイナンバーカードを活用し住民票等が取得可能となった。これからもデジタル化が町民の利便性につながると考えるが、町の意向は。

- (1) 本町の取り組み状況は。
- (2) 明和町ラインシステム等の活用について町の考えは。
- (3) 公共施設オンラインシステムの導入は。